

一、從つて英米兩國政府に對し日本は利益尊重を保證する以外には征服、占領を斷念する必要など毛頭無い、支那の軍事的能力を屢々疑ふものもあるも、自己防衛に對する支那の覺醒は豫期に反し急速に擡頭し來つた、茲に日本の軍事工作の相對的價值如何の問題が起る譯で、老大な戰費に比し收獲が伴はぬ時、軍事工作は限界に達したと言ふべきである」

秘

情報委員會八・四 情報第一號

一南京放送（三日）一

（熊本遞信局聴取）

二午後七時三十分講演

去ル一日林主席が國民政府記念週デ爲シタ告ナリトテ日本ガ蘆溝橋事件後増兵シツツアル狀況、各地居留民ノ引揚日本海軍ノ威脅、日本殘留民ノ義勇隊組織狀況ヲ述ベ我が領土主權ヲ害スレバ獨立衛護ノ爲抗戰シ擁土ヲ完全ナラシメバナラヌ此ノ種抗戰ハ全ク自衛的發動デアル眞ニ若シ抵抗セザレバ滅亡アルノミデ滅亡スレバ和平モ享ケラレヌ、全國各方面トモ政府ヲ信賴セヨ政府ノ國策ハ一貫シテイル而シテ政府ヲ擁護セヨ全國人民ニ希望スル其ノ第一ハ舉國一致政府信賴、第二ハ整兵デ必ズ整兵セネバナラヌ、今ヤ最後ノ關頭ナツタ時々刻々準備シ政府ノ命令ニ服從セヨト説イタ

三午後九時十八分時事素評（國家ノ生命ヲ保持セヨ）

抗戰中人民ハ國家ノ生命ヲ保持スベク政府ヲ擁護シ、政府ノ實力ヲ加ヘヨ、危機ニ際シ國家ト政府ヲ分ツベカラズ、政府ヲ信任セヨト言ツタ

三午後九時話劇

日本軍襲來飛行機爆撃ノ爲民衆ハ混亂シ交戰惡闘中援兵到着狀況ヲ演シタ

四午後十一時ニュース

關係方面ニ着シタ今日前方カラノ消息

(一)良郷、琉璃河一帶ノ敵ハ昨夜一度我が方ヲ奇襲シタガ我軍ニ撃退サレタ、且下戦争ハ行ハレテキナイガ敵ノ飛行機ハ尙到ル所ヲ偵察シテキル

(二)馬廠一帶ノ我軍ハ嚴重陣地ヲ守リ攻撃活動ノ情勢ハ良好デアル
五、交通界ノ消息ニ依レバ天津水上署ノ小蒸汽船カイエン、カイチンハ日本軍ニ抑留サレタ
六、確カナル消息ニ依レバ

(一)我方便衣隊ハ三日平漢線良郷以南トテンチンデ日本ノ飛行機一臺ヲ射落シタ操縦手二、名ハ負傷シ憤死シタ日本ノ飛行機ヲ射落シタ際人民二名負傷シタ

(二)日本軍ノ一部ハ三日良郷停車場ヲ通過シ我が保安隊ニ撃退サレタ又タンク一臺ヲ捉ヘ

タ
(三)平漢線前方デハ三日戦無ク我が軍ハ依然トシテ良郷停車場ヲ守ツテキル

七、關係方面ニ着シタ天津カラノ消息ニ依レバ日本ノ駐支大使川越ハ三日朝天津カラ飛行機デ大連ニ着シタ近ク船ニ乗り換ヘ南京ニ來ル筈デアル

八、張家口三日電

一日午前日本ノ飛行機四臺南口附近ニ飛來投彈五個我兵五名死去シタ日本側攻撃ノ目標ハ平綏線ニ移リ張家口以南ノ戦争豫想サレ我軍ハ嚴重戒備シテキル又二日午前八時

敵ノ飛行機ハ三臺南口ニ飛來シ爆彈投下二〇分傷兵二名ヲ出シ八時又敵ノ飛行機四臺來リ猛烈ニ爆撃シ人民ノ死傷多數ヲ出シタ步兵、騎兵數百名機關銃デ我陣地ニ向ケ攻撃シ我軍應戰シ敵ハ勝ヲ得ズ現ニ交戰中デアル按スルニ南口ノ情勢ハ平綏線ノ第一口デハアリ重要ナル處デ我軍ハ既ニ準備スルト共ニ防務ヲ堅固ニシテキル

九、保定三日電

(イ)日本ノ兵車三列車ハ一日午前十時天津カラロウカニ着シ日本兵四十名ト鐵道材料ヲ乗セ修理ヲ行ヒ空中ニハ二臺ノ飛行機ガ保護シタ

(ロ)郎坊ノ日本軍百名ハ民衆ヲ屠殺、盜失シタ

(ハ)日本ノ飛行機ハ過日保定ニ來リ嘘八百ノビヲ撒キ毎日續々飛來シ、或時ハ我軍ヲ砲射シ三日午前三回來リ二回目ニハ五臺來リ偵察シテ去ツタ

(ニ)馮治安ハ目下保定ニ在リ省政府吏員ヲ率キ徹夜工作シ馮自ラ政務ヲ整理シテキル

(ホ)連日日本ノ飛行機ハ保定ニ多數飛來シ一日ニハ前後六回ニ及ビシモ投彈セズ二日朝ハ五回飛來シタ目的ハ後方民心ヲ擾亂スルニアル

一〇、天津ノ日本軍ハ二日依然街上ニ行人ヲ検査シ且ツ河北東馬路ヲ搜查シ疑ヒアリト認ムレバ銃殺シテキル、在津日本飛行機ハ二日午前七時四臺飛出シタ後又十餘臺飛出シ夜歸津シタ

一一、歸綏三日電

騎兵司令セウインハ綏東ノ情勢緊張セル爲、二日夜綏遠發平地泉ニ到リ閱兵シタ

二三、上海三日電

(イ)三日朝ノ龍田丸デ上海發歸國シタ日本人ハ百五十名デアッタ

(ロ)上海各界抗敵後援會ハ市民ノ戰爭服務便法ヲ定メコウカイモ參加シタ

二三、廣州二日電

當地デハ義務工作團ヲ成立常時ノ準備ヲナシタ

一四、東京三日電

(イ)朝日新聞夕刊ノ記事ニ依レバ華北事件追加豫案ハ近ク閣議ニ提出サルベク、目下大藏省デ審議中デアル

(ロ)三日朝日新聞夕刊ニ依レバ豫算委員會ノ際社會大衆黨議員ノ河北問題質問ニ對シ近衛ハ次ノ如ク答ヘタ

內閣ハ河北事變ニ對シ不擴大方針ヲ變ヘズ支日關係ガ根本調整サルルノ時ヲ固ヨリ考慮シテキルト

一五、モスコー電

日本人ノ天津露國領事館ヲ襲ッタコトニ付テ露國政府ハ日本大使重光ニ抗議ヲ提出シ、且ツ駐日大使ハ日本外務省ニ同時ニ抗議ヲ提出シ日本政府ニ處罰方ヲ要求シ官憲側デハ

現ニ參加シタ日本人、白系露人ノ姓名ヲ發表シ、且ツ天津露國領事ハ日本領事ヲ訪ヒタルニ日本領事ハ拒絕シテ會見セズ當地ノ一般人士ハ頗ル注意シテキル

一六、華盛頓二日電

國務長官ハ次ノ如ク語ッタ

「米國ト露國トノ商務談判ハ好都合ニ進行シテキル、兩國商業ハ遠カラズ成立ノ望ミアリ露國ガ米國向購買増加スルデアラウト」

秘

情報委員會八・四

一 拓務情報

情報第五號

一、朝鮮一般狀況

- (一) 共產主義的或ハ民族主義的色彩アル要注意人物ニシテ事變ヲ契機トシテ出征軍人ノ歡送、應召者ノ家族慰問等ニ誠心努力シ又ハ不如意ノ中ヨリ皇軍慰問費ヲ豫出スル等其ノ心機ノ一轉セルヤニ認メラルル者尠カラズ
 - (二) 七月下旬京畿道及咸鏡南道ノ工場地帯ニ於テ労働者ノ動搖、不穩文書ノ散布、落書等ノ事件アリ、八月一日ノ反戦デモヲ控ヘ左翼分子ノ策動ニ付嚴戒シタルガ事故無ク経過セリ
 - (三) 群山府鎮南浦府其ノ他各地ノ在留支那人中ヨリ團體的ニ國防獻金、皇軍慰問金等モ豫出スル者續出中ナリ
 - (四) 朝鮮文新聞ノ論調モ次第ニ一般ノ期待ニ近ヅキツ、アリ特ニ八月二日付朝鮮日報ハ始メテ其ノ社説ニ於テ軍事後援聯盟ノ成立ヲ後援スルト共ニ出征將士ヲシテ使命ヲ盡サシムル爲朝鮮人モ亦帝國臣民トシテ應分ノ義務ト誠意ヲ盡スベシト激勵セリ
- 二、臺灣一般狀況
- (一) 各種集會ノ狀況

169

朝鮮一般狀況
一、朝鮮一般狀況
二、臺灣一般狀況
三、各種集會ノ狀況